

THE KILLER WHALE TIMES

第 103 回全日本ローイング選手権号

皆様いかがお過ごしでしょうか。タイムス班の森山誠也です。第 103 回全日本ローイング選手権のタイムスを発行させていただきます。お楽しみください。





RACE RESULTS

○男子4+ 2000mレース

S 本庄 3 川内 2 齋藤 B 小高 C 田鎖

発艇時刻: 05/22 15:20

組別: [予選 1 組](#)

順位	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	レーン	Qualify
1	明治大学	01:41.66	03:23.32	05:05.70	06:47.62	5	→Semi-Final
2	京都大学	01:42.92	03:26.71	05:10.81	06:52.65	3	→Semi-Final
3	法政大学	01:41.82	03:26.43	05:12.85	06:55.87	6	
4	一橋大学	01:43.79	03:28.98	05:17.81	07:05.29	4	
5	北海道大学	01:45.63	03:32.55	05:19.27	07:05.66	1	
6	小樽商科大学	01:48.46	03:38.06	05:28.94	07:19.29	2	



↑ エssenと食卓の様子



↑ 移動の様子

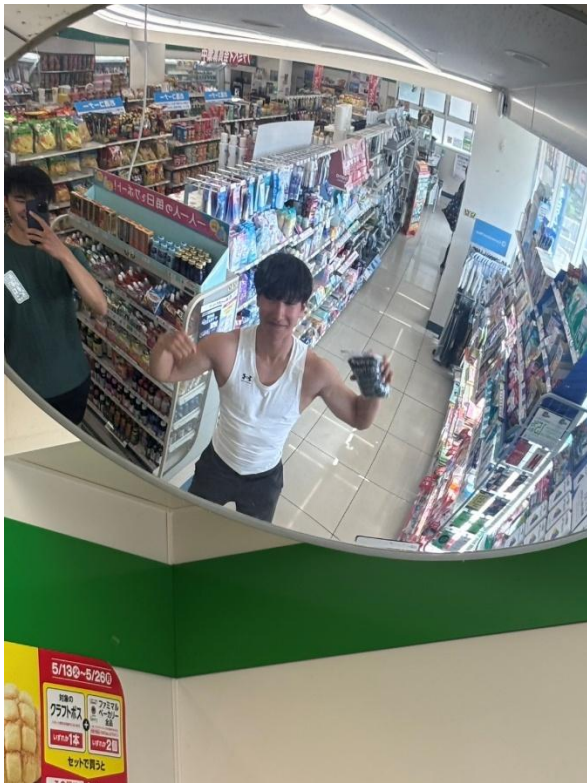
発艇時刻: 05/23 14:08

組別: 敗者復活 1 組

順位	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	レーン	Qualify
1	<u>慶應義塾大学</u>	01:52.27	03:48.42	05:43.86	07:33.59	2	→Semi-Final
2	<u>東京経済大学</u>	01:54.18	03:48.98	05:44.15	07:33.70	4	→Semi-Final
3	<u>法政大学</u>	01:53.50	03:49.88	05:42.94	07:37.26	3	→Semi-Final
4	<u>東北大学</u>	01:55.87	03:53.35	05:51.97	07:44.10	5	→Final C
5	<u>成蹊大学</u>	01:56.36	03:55.75	05:54.72	07:48.84	6	→Final C
6	<u>小樽商科大学</u>	01:56.67	03:58.12	05:59.17	07:59.42	1	→Final C

↓ アップの様子





Race No: 88

発艇時刻: 05/24 12:10

[C](#) 決勝

順位	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	レーン	Qualify
1	東北大学	01:51.92	03:44.81	05:40.38	07:37.24	3	
2	滋賀大学	01:48.83	03:42.01	05:39.79	07:40.03	6	
3	一橋大学	01:50.83	03:44.52	05:43.32	07:43.53	2	
4	成蹊大学	01:53.68	03:48.81	05:46.23	07:44.03	5	
5	北海道大学	01:51.39	03:46.81	05:45.10	07:44.67	4	
6	小樽商科大学	01:52.88	03:50.81	05:52.54	07:59.55	1	



↑ 温泉

COMMENT

○田鎖龍汰(4)

憧れであった全日本選手権に出場することができました。全体最下位となり不甲斐ない結果となってしまいましたが、キャッチの遅さなど明確な課題も出たので出場した価値は少なからずあったのではないかと思います。ただ、出場するために支援していただいたにも関わらずこの結果になってしまったことは重く受け止めなければならないことです。インカレまでこの悔しさを糧に仕上げていきます。応援ありがとうございました。

○川内賢志郎(4)

僕は付きフォアの3番として出漕しました。まずは、全日本に出漕させていただき、ありがとうございました。その中で、全クルー中最下位と不甲斐ない結果に終わってしまい、申し訳ない気持ちです。原因は準備不足だと考えています。艇庫開きから1ヶ月半という短

い期間だった上に(これは元々分かっていたことですが)、大会数週間前からクルーが代わる代わる体調不良になってしまい(特に僕は 1 週間前に気管支炎になってしまいました)、また、小高は重度の腱鞘炎になりました。圧倒的に漕ぎ込みが足りず、完成度の低いままの出漕でした。全日本前の準備として唯一満足いった点は、全日本 3 週間前のエルゴ 2000mtt で 4 人中 3 人が当時のベストを更新したことのみです。僕は 6 分 49.3 秒でした。去年一昨年のエルゴタイムとインカレの順位を考えると、漕ぎ込みが足りなくても、もう少し戦えるんじゃないか、最下位は無いなと思っていましたが、現実是最下位、負けるなんて頭によぎらなかった相手にも大差をつけられて負けてしまいました。インカレ入賞という理想との現時点の距離や漕ぎ込みの大切さを叩きつけられたレースでした。

また、海の森での大会に出場したのが初めてということもありレース外の部分でも苦労、至らぬ点がありました。ひとつは、海の森近くに泊まれる場所がなく、公共交通機関でのアクセスも良いとは言えないため、民泊から海の森までレンタカーで移動したことです。車移動でも時間が掛かったため、毎日の往復は大変でした。ふたつは、大会期間中の休憩スペースの確保が必要なことを失念していたことです(皆さんご存知の通り戸田では国艇の 8 番艇庫で休めます)。海の森ではテントを張れるスペースがあり、事前に申し込めたようですが、出漕申込を主務に任せ切ってしまったため、会場に行くまで気づきませんでした。初めての全日本の申し込みだったので自分たちも見ながら申し込みをするべきだったと反省しています。ただ、当日、OB であり大会スタッフでもあった大釜さんにお会いし、代わりの休憩できる場所を教えていただき、その場所取りに使うビニールシートや毛布を頂いたため、なんとかできました。大釜さんありがとうございました。

色々と大変な大会でしたが、この早い時期で全日本級の大会で 2000m を漕いだこと、現時点の位置を知れたことは今シーズンの糧になったと思います。そしてインカレ後に、「全日本でコテンパンにされたから今がある」と言えるよう、今後とも頑張りますのでご声援・ご支援の程よろしくをお願いします。

○小高亮太郎(4)

2025/5/22 から行われた全日本選手権に男子舵手付きフォアのバウとして出場させていただいた小高亮太郎です。

結果は最下位でした。非常に悔しかったです。出させていただいたのにも関わらず、不甲斐ない結果となり、支援いただいた方々に顔向けできませんでした。やはり、北大・商大共に冬に艇に乗れないことの不利を感じました。なかなか 1~2 ヶ月ではクルーの完成には程遠く、漕ぎの内容も満足のいく物ではなかったです。

しかし、例年よりも早く 2000m のレースをすること、他大学だけでなくトップの社会人ローワーを間近で見ることができたのは非常に実りあるものでした。観戦もしやすかったので、土曜日にあった全てのレースを見ることもでき、貴重な体験をさせていただきました。

個人的には NTT の無しフォアの 500m の漕ぎを見て、我々が苦戦したコンディションであるの掴みを体現できる技術に驚きでした。5 月にこのような大きな大会に出場することは、以前まで遠くに感じていた戸田をより意識するのにとても効果的で、インカレへのモチベーションにもなりました。また、茨戸で鮮明に他大学を意識しながら練習していきます。

出場にあたり、ご支援いただいた後援会の皆様に感謝致します。

○齋藤友悠馬（4）

付きフォアの 2 番を務めました、齋藤です。全日本選手権に出場するのは初めてでした。準備時間は決して十分とは言えず、冬の間で水上での練習ができなかったこともあって、短期間でどこまで仕上げられるかが課題でした。それでもシーズン最初の大会で、インカレに向けて弾みをつけたいという思いで臨みました。しかし、実際のレースでは思うような漕ぎが出来ず、結果も納得のいくものにはなりませんでした。全員の体調不良が重なり、乗艇回数が思うように確保できなかったことに加え、4 人の漕ぎがまだ揃っていないことが今回の敗因です。茨戸での漕ぎが納得いく状態になっていなければ、戸田でも海の森でも良い状態に持っていくことは難しいと当たり前ながら思いました。今年はこのクルーで漕げる最後の年なので、何としてもインカレまでに全員が納得いく状態を茨戸で作り上げたいです。クルー内でのコミュニケーションを今後も大事にして、もっとがむしゃらに闘っていききたいと思います。

○本庄涼（4）

多くの OBOG の方々のご支援によって僕たちは全日本選手権に出場することができました。本当にありがとうございました。

なかなか自分たちの漕ぎを手に入れることができず、結果は男子付きフォア最下位になってしまいました。艇を進めるための動きができず、全ての動作において艇速の低下を招く漕ぎをしていました。練習から芽生える自信が本当に大事だと思っているので、これから練習を重ね、インカレで最高の漕ぎができるよう努力を続けていきます。また、全日本選手権ではとてもレベルの高い理想とすべきローイングを行っているクルーが多くありました。特に M4- の NTT 東日本は見たことないほどにキャッチが速く、艇速が落ちるタイミングが全くなかったです。自分もそのキャッチを目指して試行錯誤してもがいていきます。

監督報告

監督報告

監督 谷津法彦(平成 5 年卒)

☆全日本ローイング選手権大会(5/22～25)

2025 年のシーズンは

男子舵手付フォア：S.本庄、3.川内、2.齋藤、B.小高、C. 田鎖

男子シングル：森山(3)

女子シングル：森本(3)

という 3 クルーという布陣になります。

男子舵手付フォアはオール 4 年生。1 年生の北大戦新人フォアの時から変わらないシートでラストシーズンに賭けます。2023 年は前主将の若菜を擁してインカレ 9 位の大躍進、2024 年に今のメンバーで臨んだインカレは 12 位、今年こそ A 決勝進出を目指して心中期するものがあります。

冬の練習はエルゴでの有酸素能力の向上とウエイトでの筋肥大がメインに行いましたが、特筆すべきは故障者が出なかった事。これは非常に大事な事かと思えます。

春合宿は 3 年生の森山、森本のみ。4 年生のみの付フォアは就職活動があるので不参加。

しかし今年は雪融けも早く、3/29(土)には艇庫開きが行われて船台も付きました。

4/5 には早速新入生向けの試乗会を開催、順調な滑り出しではありました。

しかしこの全日本選手権に関しては正直練習不足だったとしか言いようがありません。

というのも新人勧誘が落ち着き始めて漕ぎ込みが本格化するゴールデンウィークの 4/26(土)舵手がインフルに感染、その後入れ替わりで整調もインフル感染で大型連休をほぼ棒に振りました。その上 5/8 にはパウが腱鞘炎になるなど不運が重なりました。それでも必死にエルゴなど陸トレで補ったものの、茨戸最後の練習だった 5/17(土)にほぼぶっつけ本番で行った北大との 2,000m の並べはあまりリートも上らずコンスタントで一本一本離されての敗戦。クルーとしての完成度の差は明らかでした。

自艇を持ち込んで初めての海の森水上競技場でのレース、厳しい戦いは予想されたものの予選、敗復ともに最下位。C 決勝でもかなりキツイ逆風の中あまりいいところを出せずにゴール。昨年・一昨年のインカレで見たラストクォーターの強さも影を潜めて後半 1,000m でのタイム落ちが大きかったのも残念ではあります。選手達もショックだったと思いますが、この時期としては健闘したとも言えます。ここから得た学びを活かして巻き返して欲しいものです。

昨年から部員達が夢見ていた今回の全日本遠征に際し、艇輸送にかかる費用をご負担下さった OBOG の皆様には感謝しかありません。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

私宛のご質問等は以下のアドレスまでお願いします。

谷津 法彦 n_tanitsu@yahoo.co.jp

後援会費について

後援会費は、原則として1年で¥10,000の定額

です。¥10,000以上の金額をいただいた場合も、後援会費としてお預かり致します。後援会費はほぼ全額が現役部員の活動援助金として充てられますので、できる限り多くの皆様のご協力をお願い致します。(尚、後援会則に則り、満年齢65歳以上の会員の方・既婚女性の会員の方の原則後援会費は免除扱いとなっています。)

後援会費は、**日本信販の自動引落サービス**をご利用できます。できる限り多数のOBの方々がご加入下さいますようお願い致します。ご加入方法及び引き落とし口座の変更ににつきましては、現役会計(若菜海斗)か担当の平成10年卒佐藤公洋までお問い合わせください。振込先はこちらとなっています。

ゆうちょ銀行 店名・店番:908
口座番号:1532438 (普通預金)

北洋銀行 なまえ:オタルシヨウカダイガクソ
ウティブ

店番:341
口座番号:3657349
取引店:小樽中央支店

連絡先: 会計 2年目 綿谷日芽野
TEL:090-9641-6317
Mail: himetti8191222@gmail.com

＊個人情報保護の取り組み＊

後援会会員の方々には、小樽商科大学漕艇部の活動に必要な情報として、お名前・連絡先・勤務先などの個人情報をご提供いただいております。小樽商科大学漕艇部では、ご提供いただきました個人情報につきましては以下のように取り扱います。

- ・会員の方々の個人情報の利用については、小樽商科大学漕艇部の活動(後援会誌『しゃち』や『Killer Whale Times』の発送・配信など)の範囲内での利用に限定します。

- ・ご自身に関する情報の訂正・削除などのご依頼があった場合は、特別の理由がない限り対応をいたします。

- ・会員の方々の情報保護が確実に実施されるための継続的な改善を行い、適切に管理いたします。

ご意見やご提案等がございましたらお問い合わせください。今後ともよろしくお願いいたします。

連絡先: タイムス班3年目 森山誠也
TEL: 090-8192-5179
Mail: sibainu136udon@gmail.com